

○総務省告示第三百三十一号

電気通信主任技術者規則（昭和六十年郵政省令第二十七号）第二十七条第十号の規定に基づき、平成二十一年総務省告示第三百四十六号（電気通信主任技術者養成課程の終了の際に行う試験の実施方法を定める件）の一部を次のように改正し、令和三年四月一日から施行する。

令和二年十一月十三日

総務大臣 武田 良太

次の表により、改正前欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分をこれに順次対応する改正後欄に掲げる規定の傍線を付し又は破線で囲んだ部分のように改め、改正前欄及び改正後欄に対応して掲げるその標記部分に二重傍線を付した規定（以下「対象規定」という。）は、改正前欄に掲げる対象規定を改正後欄に掲げる対象規定として移動し、改正前欄に掲げる対象規定で改正後欄にこれに対応するものを掲げていないものは、これを削る。

改正後

別記第一 伝送交換主任技術者養成課程の終了の際に行う試験

〔1 略〕
〔削る〕

2|| 伝送交換設備及び設備管理
(1) 問題数

伝送交換設備の概要		伝送設備	問題数
伝送交換設備の設備管理		交換設備	
セキュリティ管理		無線設備	二
ソフトウェア管理		サーバ設備	
[略]		通信電力設備	二
[略]		サーバ設備の維持及び運用	
セキュリティ管理の概要		セキュリティ対策	一
ソフトウェア管理の概要		ソフトウェア管理の概要	一
ソフトウェアの維持及び運用		ソフトウェアの維持及び運用	一

3|| (2) 試験時間は、百五十分とする。
〔略〕

別記第一 線路主任技術者養成課程の終了の際に行う試験

改正前

別記第一 〔同上〕

〔1 同上〕
2|| 専門的能力

(1) 問題数(伝送、交換、無線、データ通信又は通信電力から選択するものとする。)

3|| (2) 試験時間は、百分とする。
〔同上〕
(1) 問題数

伝送	伝送設備	問題数
交換	交換設備	二
無線	無線設備	一
データ通信	データ通信設備	二
通信電力	通信電力設備	二
	設計方法	一
	設計方法	二
	設計方法	一
	設計方法	二
	設計方法	一
	設計方法	二
	設計方法	一
	設計方法	二

伝送交換設備		伝送交換設備の概要	問題数
伝送交換設備の設備管理		伝送交換設備の概要	
セキュリティ管理		データ通信設備の維持及び運用	二
ソフトウェア管理		セキュリティ対策	
[同上]		セキュリティ管理の概要	一
[同上]		セキュリティ対策	一

4|| (2) 試験時間は、百分とする。
〔同上〕

別記第一 〔同上〕

〔1 略〕
〔削る〕

2|| 線路設備及び設備管理

(1) 問題数

線路設備の概要			区
水底線路	通信土木	通信線路	分
二			問題数

3|| (2) 試験時間は、百五十分とする。
〔略〕

備考 表中の「」の記載は注記である。

2|| 〔1 同上〕
専門的能力

(1) 問題数（通信線路、通信土木又は水底線路から選択するものとする。）

通信線路	通信線路設備	区
通信土木	設計方法	分
水底線路	通信土木設備	問題数
設計方法	水底線路設備	一
設計方法	水底線路設備	二
設計方法	水底線路設備	一
設計方法	水底線路設備	二
設計方法	水底線路設備	一
設計方法	水底線路設備	二

3|| (2) 試験時間は、百分とする。
〔同上〕

(1) 問題数

線路設備	線路設備の概要	区
線路設備	線路設備の概要	分
一	線路設備の概要	問題数

4|| (2) 試験時間は、百分とする。
〔同上〕